



## 「終わり始まり」～備品等の整理を終えて～

道川分教室の閉室・移管に向けて、日々の教育活動と並行して様々な準備を行っています。閉室式、諸資料のまとめ、新体制づくりに向けた話し合い、備品等の整理・・・

2月28日、備品等を整理しゆり支援学校本校へ運び出す作業を行いました。当初は、3月に行く予定でしたが、引っ越しシーズンということでなかなか業者が選定できず、前倒しての作業となりました。

数日間かけて、ロッカー内を整理したり、不要な紙類を段ボールに詰めたりする作業を職員で行い、運び出しの日を迎えました。作業をしながら「本荘養護学校」とラベルの貼られた備品等が数多くあり、平成15年度末に閉校を控えた本荘養護学校の校舎内を整理し、分教室開設に必要な備品等をあきた病院（旧 道川病院）内に運び出したことを思い出し、どことなく感慨深い感じがしました。

作業を終え、すっきりとした職員室を病院スタッフの方々が何人も見に来てくれて、「寂しくなりますね」と声を掛けていただきました。

来年度からは、これまで病院から借用してきた「職員室」と「学習室」の1室を返却し、学習室1室を継続して借用する計画です。

「終わり始まり」を道川分教室は幾度となく経験してきました。また、学校においては、この時期特有の感覚でもあります。

残りの期間、まずは日々の教育活動の充実を図りつつ、同時に分教室の財産をまとめ、秋田きらり支援学校へ届けたいと思います。

—平成15年11月29日 本荘養護学校から引っ越し—



—令和5年2月28日 閉室・移管に向けた備品等の整理—

